



今回は、福島県の工賃向上のために、活躍していただいている「日本セルフセンター」の活動内容について紹介します。

【研修会の開催：障がい者就労施設おける労務管理と事業所職員の事業活性化における意識の向上】

事業活動において生み出される工賃の向上は、当然ながらその事業所の事業活動の活性化において実現されるものです。事業所並びに管理者の労務管理の適正化と職員の事業活動への意識の向上が事業活動を支えています。事業所における一般的な労務管理を知り、及び職員の事業活動への意識の向上を図ることにより、事業活動を活性化させ、工賃の向上を目指すため当講習会を開催しました。



講習会は二人の講師を招聘し、第一部にはこれまでも御協力いただいている中小企業診断士の福島県授産事業振興会 経営相談員 田部 良夫氏の「労務管理」全般に関する講習を昨今のトピックスも踏まえて御講演いただきました。



第二部は社会福祉法人北海道社会福祉協議会マッチング事業コーディネーターの大泉 浩一氏(中小企業診断士)を招き、職員の工賃向上へのモチベーション作りへの布石となるような事業構築に向けての実践的考え方の講習と事業所商品の販売施策を考えるワークショップを開催しました。

【首都圏における本県授産品の普及・販路拡大】

今年度も首都圏における下記販売会にて福島県商品を販売させていただきました。

- ◆「第44回国際福祉機器展 H.C.R.2017」於・東京ビックサイト
- ◆株式会社日立プラントストラクション
 - ①被災地支援チャリティコンサート&販売会(池袋サンプラザ噴水広場)
 - ②社内向け・被災地支援バザー(日立プラントストラクション本社会議室)
- ◆「インターナショナルギフトショー2018春」於・東京ビックサイト



【国際福祉機器展 販売風景】



【ギフトショー 出展ブース】



【被災地支援販売会】

【受注情報の提供】

振興会の県下事業所のネットワークを活用し、大量部数の軽作業案件を共同受注いたしました。某製薬メーカー様のノベルティ(しおりのセット)の組立作業です。物流拠点の設定、作業方法の検討・改善を踏まえて、全24事業所で14万部の作業を行っていただきました。御協力感謝いたします。ありがとうございました。

(日本セルフセンター 福島県担当 小林克彦)